

指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度：平成 30 年度

施設所管課：北波多市民センター産業・教育 課

1 施設の概要

施設名	唐津市北波多特産品等展示販売施設「岸岳ふるさと館」	所在地	唐津市北波多徳須恵1159番地1及び1162番地1
設置目的	市内の農特産物の展示販売、紹介及び取引の斡旋、観光地等の紹介並びに情報提供を行い、もって市の活性化に資するため、設置するもの。		
開館日	362日（休館日12月31日～1月2日）	開館時間	午前9時から午後6時まで

2 施設の利用状況

説 明	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	利用状況の傾向と増減の要因
施設利用者	42,750 人	38,968 人	37,197 人	31,054 人	近隣に大型スーパー（なかよし村）の進出や、西九州道路の伊万里までの延伸などの影響が大きな要因
	人	人	人	人	
	人	人	人	人	

3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	岸岳ふるさと館利用組合			
	所在地	唐津市北波多徳須恵1159番地1及び1162番地1			
	代表者	組合長 吉田喜美明			
指定期間		平成 29 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容		・展示販売施設の利用許可に関する業務 ・展示販売施設の施設及び設備の維持管理に関する業務			
事業の実施状況		・利用許可件数無し・市内及び北波多地区の物産の展示販売及び、観光地等の紹介並びに情報の提供を行った。また、季節に応じたイベント（シャクナゲ祭、新茶祭り、梨祭りほか）を開催した。			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳		
	0 人	2 人			

4 収支状況

単位：円

	平成30年度 決算額	平成29年度 決算額	増減額
収 入 (a)+(b)+(c)+(d)	10,379,729	8,936,604	1,443,125
指定管理料 (a)			
利用料金収入 (b) ※利用料金制の場合のみ			
事業収入 (c)	9,290,860	8,808,216	482,644
自主事業収入販売 売上	9,290,860	8,808,216	482,644
—			
—			
—			
その他収入 (d)	1,088,869	128,388	960,481
支 出 (e)+(f)+(g)+(h)+(i)	10,967,259	9,325,739	1,641,520
人件費 (e)	2,589,848	2,557,347	32,501
施設管理費 (f)	1,742,909	1,797,505	-54,596
光熱水費	975,849	966,854	8,995
修繕費	158,220	0	158,220
広告宣伝費	491,458	686,709	-195,251
委託料（再委託）			
保険料	10,800	20,000	-9,200
事務費			
その他	106,582	123,942	-17,360
事業費 (g)	6,174,702	4,511,087	1,663,615
うち自主事業に伴う 経費	6,174,702	4,511,087	1,663,615
施設使用料 (h)	388,800	388,800	0
その他支出 (i)	71,000	71,000	0
収支	-587,530	-389,135	-198,395
利益配分額	0	0	

5 項目別評価

評価項目		自己評価	市の評価
評価の視点			
1 業務の履行状況			
(1) 運営業務（全般）			
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	—	—
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	適	適
(2) 維持管理業務			
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	B	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	B	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	—	—
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	—	—

2 サービスの質			
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）			
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	B	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	B	B
④施設の 利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	B	C
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	—	—
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	B	B
(2) 事業実施状況			
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	B	B
(3) 地域貢献			
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	B	B
3 継続性・安定性			
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）			
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	適	適
(2) 収支状況			
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	B	C
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	B	C

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント
	2 サービスの質	B	事業計画に沿って適正な管理運営がなされているが、大型スーパー進出等の影響や出荷者の減少や高齢化もあり、ここ数年、赤字経営が続いている。
	3 継続性・安定性	C	
総合評価		B	